

ストップ・リニア！訴訟控訴審 第8回口頭弁論～東京高裁

期日： 2月5日(木)
時間： 午後1時30分～
(東京高裁101号法廷)
集合： 12時45分
(東京地方裁判所前)

深刻化する岐阜県大湫町の水枯れと地盤沈下

岐阜県瑞浪市大湫町おおくてまちではトンネル内に湧水が流出し、ため池や井戸の水枯れが多発し地盤沈下も最大10センチに及びました。JR東海が農業集落排水処理を行う大湫クリーンセンターなどで応急対策を行ったとされますが、地下水を元に戻す抜本対策は放棄しています。

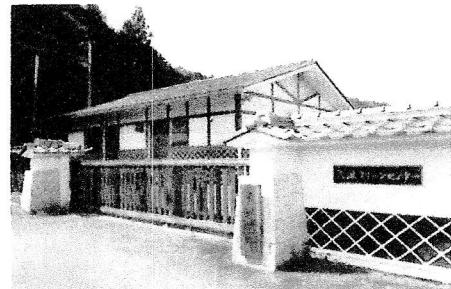
静岡工区の開始は未定、「開業の遅れはJR東海に幸い」のこじつけ

リニア残土の処分先は7割が未定です。JR東海は品川・名古屋間の開業は2034年以降としていますが、トンネルや橋梁工事が遅れ、40年以降という見方も出ています。「作業員不足、工事材料費の上昇などを考慮すると工事を急ぐことはない。開業まで時間があるので観光対策などについて沿線自治体との協議が進められる」という責任逃れの言い訳も見られます。環境アセスのズさんさが今日の事態を招いています。建設費の膨大化にもつながっています。国もリニアの現状を重く見て工事認可を見直すべきです。

<2月5日予定>

- 12:45 東京地裁前集会
13:30 開廷
(東京高裁101号法廷)
15:00 報告集会
会場：Forum S3 東洋海事ビル（地図参照）
リロの会議室
東京都港区西新橋2-23-1
東洋海事ビル地下1階
裁判報告（弁護団他）
リニア訴訟の現状、大湫町報告

問合せ 080-6545-8784 橋本



大湫クリーンセンター～JR東海が地盤沈下の応急対策を実施した？

